

# 第10期介護保険事業計画の策定に向けて検討が想定されるテーマ

## 厚生労働省社会保障審議会介護保険部会における検討状況

次期制度改正に向けては、高齢化の進展（85歳以上人口の増加）、生産年齢人口の減少に対応し、介護人材の確保が課題の中、地域の介護需要に応じて、サービス確保を図っていく必要がある。

このような中、引き続き、地域包括ケアシステムの推進、地域共生社会の実現、介護予防・健康づくりの推進、持続可能性の構築・介護人材確保等を図っていく必要がある。このため、本介護保険部会において、以下のようなテーマについて議論していくことが考えられるのではないか。

また、2040年に向けて、人口減少のスピードは地域によって異なり人口構造も大きく変わっていく中で、介護サービスをどう確保するかが課題であり、このような時間軸・地域軸を踏まえた検討・議論を行うこととする。

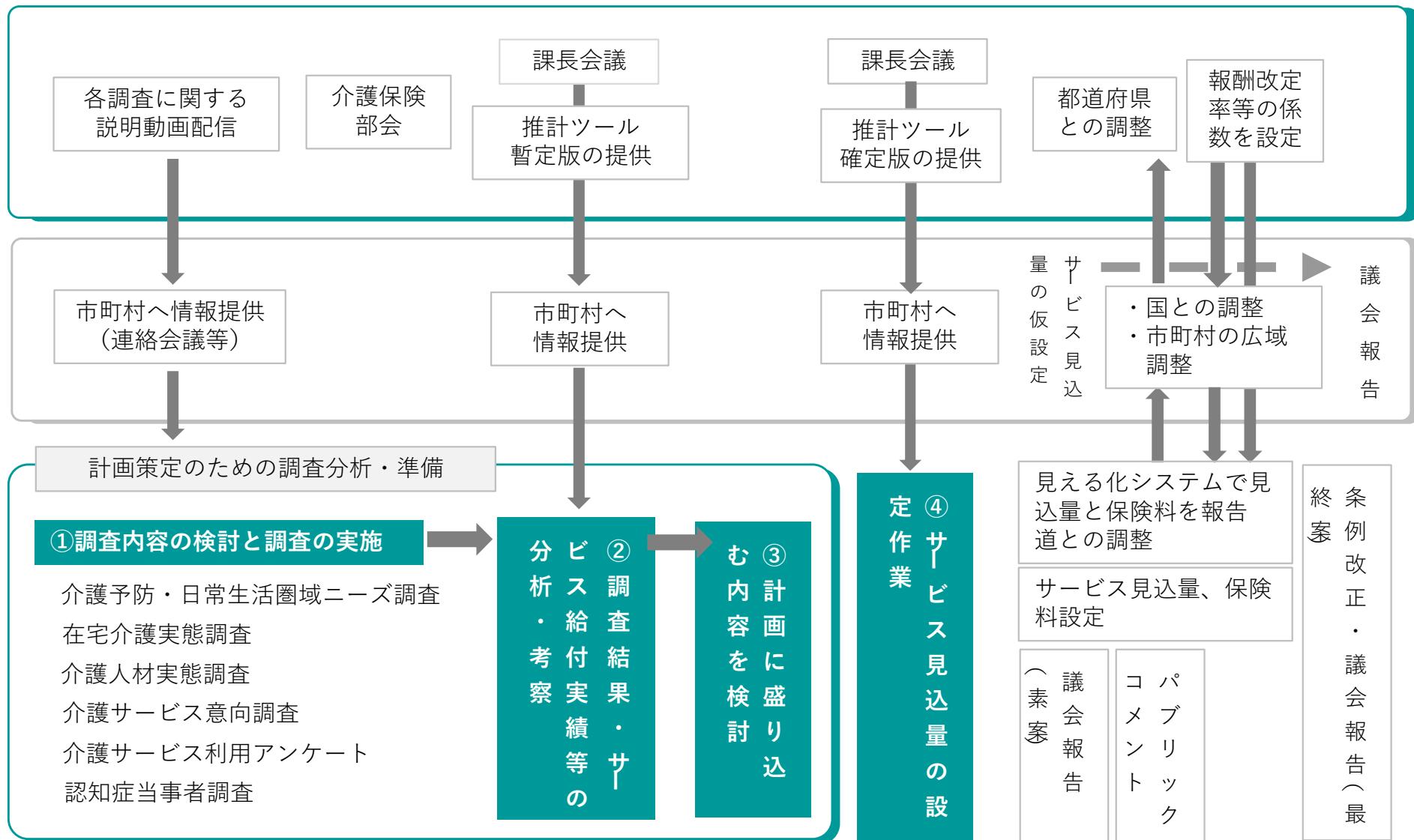
- 1 地域包括ケアシステムの推進（多様なニーズに対応した介護の提供・整備、医療と介護の連携、経営基盤の強化）
- 2 認知症施策の推進・地域共生社会の実現（相談支援、住まい支援）
- 3 介護予防・健康づくりの推進
- 4 保険者機能の強化（地域づくり・マネジメント機能の強化）
- 5 持続可能な制度の構築、介護人材確保・職場環境改善（介護現場におけるテクノロジー活用と生産性向上）

## スケジュール

令和7年

令和 8 年

令和9年



## 第10期介護保険事業計画開始